

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                               |    |           |
|----------------|-------------------------------|----|-----------|
| ○事業所名          | さわやか愛の家たちあらい館                 |    |           |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年 12月 18日 ~ 2024年 12月 31日 |    |           |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                        | 27 | (回答者数) 21 |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年 12月 5日 ~ 2024年 12月 6日   |    |           |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                        | 5  | (回答者数) 5  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2024年 12月 9日                  |    |           |

## ○分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                 | さらに充実を図るための取組等                            |
|---|--|---|---|
| 1 | 活動内容の工夫<br>おやつレク                           | 日替わりで活動の内容を変え、生活、運動、工作、手作りおやつに絞り、集団活動を行っている。          | 活動内容は児童にもリクエストを聞いたり、いつも同じ内容にならない様に工夫している。 |
| 2 | 知育向けの玩具<br>手作り玩具                           | 既製品の玩具ではなく手作り玩具を準備したり、工作やアイロンビーズなど自分で考案した玩具を使って作っている。 | 個々に応じた玩具を作成し、遊びながら習得できるようしている。            |
| 3 | 不登校児の受け入れ                                  | 個々の目標は異なる為、柔軟な状況に応じて前向きに生活ができるよう自立に向けたゴールを目指している。     | 学校や相談支援員との連携を深め、本児の不安や悩みが解消できるようにサポートする。  |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                     |
|---|--|---------------------------|--|
| 1 | 家族支援の不十分さ                                  | 人員不足<br>スキル不足             | 法人全体で考える<br>来年度、計画的に実地できるように立案する         |
| 2 | 環境設備が難しい<br>個別活動を静かな場所で行う事は難しい。            | フラットな空間で仕切りが無い            | パーテーションや棚を動かし、落ち着いた空間ができるよう工夫して行く。       |
| 3 | 外部とのつながりが薄い                                | 人員不足<br>他事業所との関係が不十分ではない。 | 地域のイベントへの積極的な参加。<br>地域の方に知ってもらうための情報の開示。 |